2017 年 7 月
日语能力考 N2
真题

祝亲考级 通过~通过~通过~
Yuuki Bùi

2017年7月日本语能力考试N2真题

言語知識（文字・語彙）

問題１ _____の言葉の読み方として最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

1 青(あお)木(き)さんってちょっと幼いところがあるよね。

1 くどい　2 ずるい　3 おさない　2 しつこい

2 しっかり握ってください。

1 ふって　2 にぎって　3 こすって　2 ほって

3 空気が入らないようにきちんと密閉してください。

1 ひっぺい　2 みっぺい　3 みっぱい　2 ひっぱい

4 かなりの時間をかけてテーマを絞った。

1 しぼった　2 けずった　3 さぐった　2 うかがった

5 この線に対して垂直な線を引いてください。

1 ついじき　2 ついちょく　3 すいじき　2 すいちょく

問題２ _____の言葉を漢字で書くとき、最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

6 今朝は寒くて、池がこおった。

1 凍った　2 結った　3 固った　2 冷った

7 エネルギー問題についてのとうろんが行われた。

1 党論　2 討論　3 討議　2 党議

8 私たちの団体は、傷ついた動物をすくう活動をしています。

1 治う　2 助う　3 救う　2 療う

9 CDの売れ行きはこうちょうだ。

1 好調　2 快調　3 好長　2 快長

10 この機械はえいきゅうに動くわけではない。

1 延久　2 永遠　3 永久　2 延遠

問題３ （　　）に入れるのに最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

11 4月中にご入会になると、（　）年度の会費が無料になります。

1 発　2 開　3 頭　2 初

12 今の社長は、（　）社長より15歳も若い。

1 先(せん)　2 前(ぜん)　3 昨(さく)　2 去(きょ)

13 ここは会員（　）のスポーツクラブだ。

1 令　2 制　3 則　2 形

14 休日の公園は家族（　）でいっぱいだった。

1 込み　2 付き　3 伴い　2 連れ

15 前の席の人は石(いし)川(かわ)さんのような気がするが、（　）後ろからでは顔が見えない。

1 本(ほん)　2 正(せい)　3 真(ま)　2 完(かん)

問題４ （　　）に入れるのに最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

16 骨を丈夫にするために、カルシウムを（　）含む食品をとるようにしている。

1 鮮明に　2 活発に　3 円満に　2 豊富に

17 今週は、暑くも寒くもなく、強い風も吹かず、（　）天気が続いている。

1 柔(やわ)らかな　2 穏(おだ)やかな　3 滑(なめ)らかな　2 緩(ゆる)やかな

18 資格試験がもうすぐあるのに、最近仕事が忙しくて、毎朝の勉強時間を十(じゅう)分(ぶん)に（　　）するのが難しいです。

1 制作　　2 保存　　3 作成　　2 確保

19 雑誌に新しい広告を出して、わが社の商品の良さを消費者にもっと（　）したい。

1 アピール　　2 インストール　　3 チャージ　　2 セット

20 失敗したことを（　）より、気持ちを切り替えて、明日からまたがんばろうと思う。

1 断る　　2 疑う　　3 悔やむ　　2 あきらめる

21 わが社が海外への進出を考える（　）となったのは、二年前の国際イベントだった。

1 契(けい)機(き)　　2 先(せん)端(たん)　　3 始(し)発(はつ)　　2 合(あい)図(ず)

22 あの二人はさっきから（　）話しているが、他人に聞かれては困る話なのだろうか。

1 ぐっすり　　2 うろうろ　　3 ひそひそ　　2 ばっさり

問題５ _____の言葉に意味が最も近いものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

23 最近は生産が過(か)剰(じょう)であることが問題になっている。

1 早すぎる　　2 少なすぎる　　3 遅すぎる　　2 多すぎる

24 もし資料にあやまりがあったら知らせてください。

1 読みにくいところ　　2 汚れているところ　　3 わかりにくいところ　　2 間違っているところ

25 うちの子は臆(おく)病(びょう)だ。

1 よく病気をする　　2 何でも怖がる　　3 何でも忘れる　　2 よく泣く

26 高(たか)橋(はし)さんならとっくに帰りましたよ。

1 ずっと前に　　2 一人で　　3 あわてて　　2 何も持たずに

27 あの自転車は弟にゆずりました。

1 貸しました　　2 もらいました　　3 あげました　　2 借りました

問題６ 次の言葉の使い方として最も近いものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

28 頂上

1 この星は、夏の夜12時ごろ、空の頂上のあたりに見える。

2 山に登り始めて5時間ぐらいして、ようやく頂上に着いた。

3 この家の2階の部屋は、頂上にも窓がついているので、とても明るい。

2 本棚がいっぱいになってしまい、本棚の頂上にも本を置いている。

29 節約

1 駅に向かう道路の渋(じゅう)滞(たい)を節約するため、道の幅を広げる工事が行われている。

2 美術館の中は、かびが発生して絵が傷(いた)まないように、温度や湿度を節約しています。

3 試験が近くなってきたので、アルバイトの仕事を少し節約することにした。

2 私の会社では、紙や郵送費を節約するため、資料はすべてメールで送っている。

30 分解

1 機械の調子が悪かったので、分解して部品の点検をした。

2 すいかを買ってきたが、大きくて冷蔵庫に入らなかったので、四つに分解した。

3 細かいお金がなかったので、近くの店で千円札を分解してもらった。

2 急ぎの仕事が入ったので、三人で分解して進めることにした。

31 略す

1 時間がないので、詳しい説明は略して、要点だけお話しします。

2 合計で1万円以上ご購(こう)入(にゅう)の場合、送料は略します。

3 健康のために、砂(さ)糖(とう)を略したジャムを使っています。

2 このオフィスは、壁を略して、開放感のあるデザインにしました。

32 覆(おお)う

1 私のうちは、周りを高層マンションに覆(おお)われていて、日当たりが悪い。

2 優勝した森(もり)選手は大勢の記者に覆(おお)われてインタビューを受けていた。

3 公園に続く並木道はすっかり落ち葉で覆(おお)われていた。

2 部屋が暑いのか、中(なか)島(じま)さんの顔は汗で覆(おお)われていた。

文法

問題7 次の文の（　　）に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

33 私の職場では、節電のため、廊(ろう)下(か)の蛍(けい)光(こう)灯(とう)を一つ（　）外(はず)している。

1 に対し　　2 ぶりに　　3 につき　　2 おきに

34 時間のある学生時代に、もっと本を読んだり、海外旅行に行ったりしておけばよかった。あのころに戻れる（　　）戻りたい。

1 かわりに　　2 とすると　　3 ものなら　　2 にしたって

35 転校する友人からの手紙に、「たとえ遠く（　）、私たちの友情は変わらない」と書いてあった。

1 離れても　　2 離れなくて　　3 離れるけれど　　2 離れなければ

36 祖母は、留学中の私のことが（　）らしい。

1 心配どおり　　2 心配でならない　　3 心配すべき　　2 心配してもしかたない

37 発達する低気圧の影(えい)響(きょう)で、明日の夕方から夜にかけて、激しい雨が（ ）。

1 降りがちだ　　2 降りつつある　　3 降ってばかりだ　　2 降るおそれがある

38 （おもちゃ屋で）

店員「お客様、何か（　）、ご案内いたしますが。」

客「あ、孫に頼まれたゲームソフトを探しているんです。」

1 お探しでしたら　2 探してくださいましたら　3 お探ししましたら　2 探させていただきましたら

39 A「ねえねえ、夏休みのキャンプ、楽しみだね。」

B「うん。早く夏休みに（　）。」

1 なるかな　　2 ならないかな　　3 なるんだね　　2 ならないんだね

40 課長「田(た)中(なか)さん、さっき頼んだ書類の整理ですけど、今週は出張もあって忙しいでしょうし、特に急ぎじゃないので、来週（　）お願いします。」

田(た)中(なか)「はい、わかりました。」

1 になら　　2 にでも　　3 でなら　　2 ででも

41 この辺りは、春はお花見、夏は川遊び、秋は紅葉、冬はスキー（　）、1年中自然を楽しむことができます。

1 のことかと　　2 かのように　　3 ということと　　2 というように

42 きれいな鳥がいたので写真を撮りたかったが、かばんからカメラを（　）飛んでいってしまった。

1 取り出そうとしたまま　　3 取り出すようにしたまま

2 取り出そうとしているうちに　　3 取り出すようにしているうちに

43 妹「ねえ、ベランダに干しておいた私のTシャツがないんだけど、知らない？」

姉「そうなの？今日、風強かったから、飛ばされて外に（　）？」

1 落ちちゃったんだって　　2 落ちちゃったんじゃない

3 落としちゃったんだって　　2 落としちゃったんじゃない

44 情報化や国際化が進む現代において、学校の教育がこれまでと（　　）。コンピュータなどの新しい教育内容が取り入れられるのも当然の流れだと思う。

1 同じでいいはずがない　　2 同じというだけではない

3 同じならいいに違いない　　2 同じにならないことはない

問題８ **次の文の＿★＿に入る最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。**

(問題例)

あそこで＿＿ ＿＿ ＿★＿ ＿＿ は山田さんです。

1 テレビ　　2 見ている　　3 を　　4 人

(解答の仕方)

1． 正しい文はこうです。

あそこで ＿＿ ＿＿ ＿★＿ ＿＿ は山田さんです。 1 テレビ　2を　3 見ている　4 人

2． ＿★＿に入る番号を解答用紙にマークします。

(解答用紙)　(例) ① ● ③ ④

---

45 良い ＿＿ ＿★＿ ＿＿ ＿＿ 増加は期待できない。

1 その良さが　　2 客に伝わらなければ

3 売り上げの　　2 商品やサービスであっても

46 先(せん)輩(ぱい)の家にはオルガンがある。5年前に ＿＿ ＿★＿ ＿＿ ＿＿ だと言っていた。

1 もらったときに　　2 一度弾(ひ)いたきり

3 海外に引っ越した　　2 友達からもらったもので

47 雑誌か ＿＿ ＿★＿ ＿＿ ＿＿ 人との出会いだとインタビューに答えていたのを見て、本当にそうだなと思った。

1 自分にとって　　2 何かで　　3 人生で一番大切なのは　　2 誰(だれ)かが

48 なかなか ＿＿ ＿＿ ＿★＿ ＿＿ 行けることになった。

1 ようやく　　2 行けなかった　　3 レストランに　　2 予約がとれなくて

49 なぜときどき駅ですれ違う ＿＿ ＿＿ ＿★＿ ＿＿ 自分でもよくわからない。

1 だけの　　2 こんなに気になる　　3 のか　　2 彼女のことが

問題９ 次の文章を読んで、文章全体の内容を考えて、（５０）から（５４）の中に入る最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

高齢化社会におけるスポーツ

105歳の日本人男性が、陸上競技の100メートルで世界記録を出した。2015年に行われたある陸上の世界大会でのことだ。

「マスターズ」と呼ばれる（ 50 ）。日本ではまだあまり知られていないが、スポーツをいくつになっても楽しむことを目的とした大会で、陸上、水泳、テニスなど様々な競技の大会が世界中で開催されている。陸上の大会では通常5歳ごとに分けられたクラスで同年代と競う。そのため、体力が落ちて若いころのように走れなくても対等に競うことができる。つまり、105歳の男性が出した世界記録は、彼が参加したクラスにおける世界記録（ 51 ）。

ある調査によると、マスターズに参加している高齢者は心と体の健康を維(い)持(じ)しているという。運動は心に活気を生み、記録という目標は生活の中で感じる不安やストレスを少なくするそうだ。 13 / 101

心も体も元気な高齢者の多い社会は、高齢化社会の一つの理想である。マスターズに参加する高齢者が増えれば、この理想に近づくことができる。（ 52 ）、マスターズの存在が影(えい)響(きょう)を与えるのは、参加者にとどまらない。参加者以外の高齢者も、同年代が記録を目指す姿を目にすることで、体を動かすきっかけや心の活力が得られるに違いない。（ 53 ）、マスターズが広く知られる必要がある。テレビなどで目にする機会が増えるといい。

いつまでも心身ともに元気でいられる(54)。その社会の実現に向けて、マスターズの今後の発展が期待される。

50　1 大会はある　2 大会がある　3 大会はあるのか　2 大会があるのか

51　1 というわけだ　2 と言えないこともない
　　3 というだけではない　2 と言ってもいいぐらいだ

52　1 とすると　2 とはいえ　3 さらに　2 このように

53　1 そうやって　2 そうなったら　3 それでも　2 それには

54　1 社会　2 社会だ　3 社会とは　2 社会だから

読解

問題１０ 次の（１）から（５）の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

(1)

昔話というのは、最初はほんの少数の人が聞き、そのなかの一人か二人がおぼえて、次の世代の人に話し、そして次へと語られてきました。同じ話でも変わってくるのが当たり前です。聞き手の反(はん)応(のう)によって、面白いところがくわしく語られ、退(たい)屈(くつ)な部分は省かれ、物語としての形がととのってきます。だから面白いはずです。でも、教訓(注)やお説教をつけ加え、つまらなくしてしまう場合もあるようです。

（中川李枝子『絵本と私』による）

（注）教訓：道(どう)徳(とく)的な教え

55 筆者によると、昔話が面白いのはなぜか。

1 話し手が面白いと思う部分だけが伝えられてきたから
2 話し手がつまらないと思う部分も面白く語られてきたから
3 聞き手にとって面白い部分が残され伝えられてきたから
2 聞き手にとってためになる内容がうまく加えてあるから

（2）

以下は、ある図書館に届いたメールである。

村中市立南図書館　ご担当者様

自習室をいつも利用している者ですが、お願いがあってメールしました。

最近、大声で話しながら作業をしているグループが増えており、自分の調べものに集中できず困っています。図書館の資料を利用して調べものをしているようなので、注意することもできません。グループ用の自習室を別に作るなどの対処をしていただくことはできないでしょうか。

ご検討どうぞよろしくお願いいたします。

鈴木正子

56 このメールを書いた人は、自習室のどのような問題を指摘しているか。

1 利用者がグループで調べものをしていること
2 話しながら作業しているグループが多いこと
3 グループ用の自習室を適切に使用していないこと
2 図書館の資料を使わずに作業しているグループがあること

（3）

以下は、ある会社で回覧された文書である。

2017年6月12日

社員各位

会計課長

三村株(かぶ)式(しき)会社製「はさみSB-A」の回収・交換について

三村株(かぶ)式(しき)会社より、「はさみSB-A」に欠(けっ)陥(かん)が発見されたため全製品を回収し、交換を行うとの発表がありました。

会計課で調べたところ購(こう)入(にゅう)記録がありましたので、三村株(かぶ)式(しき)会社に交換を依頼します。つきましては、各課で「はさみSB-A」をまとめて会計課までお持ちください。

6月22日（木）に発送を予定しているため、必ず6月21日（水）までにお持ちください。

ご協力よろしくお願いいたします。

以上

57 「はさみSB-A」について、各課はどうするように言われているか。

1 欠(けっ)陥(かん)があるものを、6月21日までに会計課に渡す。

2 欠(けっ)陥(かん)があるものを、6月22日までに三村株(かぶ)式(しき)会社に発送する。

3 すべてを、6月21日までに会計課に渡す。

4 すべてを、6月22日までに三村株(かぶ)式(しき)会社に発送する。

（4）

笑顔がこころと体の健康に大事な役割を果たしていることが、多くの研究からわかってきている。笑顔はこころの健康指(し)標(ひょう)（注）になる。笑顔が出るのは、それだけ幸せだと感じているからだ。

一方、笑顔になると幸せだという気持ちがわいてくるということもわかっている。同じ漫(まん)画(が)を、意図的に笑顔を作って読んだときと、厳(きび)しい顔をして読んだときとでは、笑顔で読んだときの方が面白いという評価が高くなる。つまり笑顔になると、入ってくる情報がプラスの方面に偏(かたよ)るのだ。

（大野裕 日本経済新聞2015年４月３日付夕刊による）

（注）健康指(し)標(ひょう)：健康の程度を示すもの

58 笑顔について、筆者はどのように述べているか。

1 作った笑顔であっても、幸せな気持ちになれる。

2 幸せだと感じていなければ、笑顔にはなれない。

3 笑顔でいれば、周りの人にプラスの印象を与える。

4 自然な笑顔は、作った笑顔よりも幸せな感情を伝える。

（5）

そもそも働くとは「得る」ことなのでしょうか。

私たちは働くとき、何らかの社会的役割を担(にな)（注1）っていて、その役割に応じた結果が求められます。そして、期待に応えたときに得られるものが報(ほう)酬(しゅう)（注2）や自身の成長です。要するに、私たちは働くとき「得る」前に求められているものを「与える」ことになります。仕事の本質（注3）は得ることではなく、自分に求められているものを人に与える、すなわち「人の役に立つ」ことなのです。

（山藤賢『社会人になるということ』による）

（注１）担(にな)う：持つ

（注２）報(ほう)酬(しゅう)：ここでは、給料

（注３）本質：本来の性質

59 筆者によると、働くとはどういうことか。

1 社会から期待された役割を果たすこと

2 仕事で得たものを人に与えること

3 自身の社会的役割を探すこと

4 自身の成長を求めること

問題１１ 次の（１）から（３）の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

（1）

以下は、小中学校での法教育について書かれた文章である。

すべての法律を小さいころから学習していくことは不可能なことですが、法的な考え方（リーガルマインド）を身につけることで、自分で考え・調べ、自分で解決する能力は格段（注1）に高まります。

法教育というとどうしても、「法律を教える」と考えがちですが、それだけが法教育ではないのは、言うまでもありません（注２）。クラスのみんなで、クラスの問題点を洗い出し、どうすれば解決できるのか。そして、それを解決するため、また、再発させないためにはどのようなルールが必要か、ということを話し合い、みんなで民主的に（注３）ルールを作っていくこともまさに法教育の一つの姿です。

さまざまなルール（法）は民主的に作られ、約束事（契(けい)約(やく)）は当事者（注4）の合意（注5）により締(てい)結(けつ)される（注6）といった、法の基本的なところを身をもって体験することができます。

また、新聞を多用し、時事的なニュースを使った法教育も効果があります。憲(けん)法(ぽう)改正、選挙の問題、消費者問題などは、それだけを教えようとするとつまらないものですが、新聞などを使った旬(しゅん)の（注7）話になると、子供たちの興味も惹(ひ)きやすくなります。自分自身のことと考えることができるかどうかは、理解のスピードに大きな差を生みますが、具体的な「今」問題となっている事例は、その点、すぐれた教材となります。

（にへいひろし（二瓶裕史）『これだけは知っておきたい 人生に必要な法律』による）

（注１）格段に：非常に
（注2）言うまでもない：当然だ
（注3）民主的に：ここでは、了解し合って
（注4）当事者：直接関係している人
（注5）合意：意思が一致すること
（注6）締(てい)結(けつ)される：ここでは、成立する
（注７）旬(しゅん)の：今話題になっている

60 法教育の一つの姿として、本文で挙げられている例はどれか。

１ 学校のルールがなぜ作られたかを調べること
２ 身近な法律を取り上げて、易しい言葉で教えること
３ 法律が必要かどうかについてクラスで話し合うこと
４ クラスの問題について話し合い、必要なルールを決めること

61 筆者によると、新聞を使うといいのはなぜか。

１ 問題点が簡潔にまとめられていて、早く理解できるから
２ 身近な問題だけでなく、社会全体の問題も扱っているから
３ 憲(けん)法(ぽう)などの法の基本的なことが多く取り上げられているから
４ 今問題となっていることは、自分のこととして考えやすいから

62 小さいころから法教育をすることの利点について、筆者はどのように述べているか。

１ 法を守る人間に育つ。
２ 法律に興味を持つようになる。
３ 問題を解決する能力が身につけられる。
４ 勉強の内容を理解するスピードが速くなる。

（２）

以下は、読書の利点について書かれた文章である。

外の世界に触れずにいると、人はそれまで与えられてきたひとつの価値観を持ち、そこから脱出しようとしないことが多い。固定した価値観を持ってしまう。少なくとも、自分の狭(せま)い体験のみによって価値観を築いていく。

だが、読書をして教養を身につけることで、自分という一人の人間の経験や考えを中心にしながらも、それを絶対(注1)視(し)せず、ものごとを相対化（注2）しつつ考えることが可能になる。

確かに、初めのうち、新たに本を読むたびに新しい価値観に触れ、自分の価値観がぐらついてくることがあるだろう。読んだ本のすべてに感心し、自分の考えが曖(あい)昧(まい)になってくるわけだ。あれこれと知識が増えてしまって、何を信じればよいのかわからなくなってくる。

だが、多くの本を読むうち、そのような時期は過ぎていく。だんだんと特定の本に感化（注3）されるようになってくる。そして、それに対立する本に反発を感じるようになってくる。すなわち、だんだんと自分の考えが明確になっていく。

そうなると、本を読む前の固定的な価値観とは異なってくる。狭(せま)い自分の体験だけから判断するのではなく、反対意見も踏(ふ)まえ（注4）、別の考え方も知ったうえで自分の考えが明確にできるようになってくる。

（樋口裕一『「教養」を最強の武器にする読書術』による）

（注１） 絶対視(し)する：ここでは、疑いのないものとして考える
（注２） 相対化しつつ考える：他のものとの関係の中で考える
（注３） 感化される：ここでは、影(えい)響(きょう)を受ける
（注４） 踏(ふ)まえる：ここでは、考える

63 人は外の世界に触れずにいるとどうなると筆者は述べているか。

1 他の人の価値観を否定するようになる。 20 / 101
2 新しい価値観をそのまま受け入れるようになる。
3 自分の価値観が正しいかどうか判断できなくなる。
4 自分の経験だけに基づいた価値観でものを見るようになる。

64 そのような時期とはどのような時期か。

1 知識が増えることで、自分の考えに確信が持てなくなる時期
2 知識が増えるにつれ、読んだ本に影(えい)響(きょう)されなくなる時期
3 知識が増え、さらに新しい体験をしようとする時期
4 多くの本を読んで、さらに新しい知識を得ようとする時期

65 読書の利点について、筆者はどのように考えているか。

1 自分の経験に基づいた考えに自信が持てるようになる。
2 多様な考えを知ることで、自分の考えがはっきりしてくる。
3 多様な考え方の中から、一番いい考え方が選べるようになる。
4 他人の考えに影(えい)響(きょう)を受けたり、反発を感じたりしなくなってくる。

（３）

人間はみんな「自分はこのような人間だ」というイメージを持っています。これを自己イメージといいます。ある人に会った人は、その人のイメージを持ちます。これを他者イメージといいます。継続的な人間関係があると、相手のイメージが固定してきます。自己イメージと他者からの自分に対するイメージに乖(かい)離(り)（注1）が大きいと、人間関係に障害が生じます。自分は無口だと思っているのに、他人からはおしゃべりだと思われていたら、そこには誤解が生じているので、誤解した（された）人間関係が生まれるのです。

「自分は他人から誤解されやすい人間だ」と感じる人は、自己イメージと他者からのイメージに乖(かい)離(り)があるのです。誤解はどうして生じるかというと、自分の方は自分の心の持ち方で判断しているのに対して、他者はその人の行動から判断しているからです。（中略）他人のことは、外から見えることでしか判断できませんが、自分のことは、見えること（行動）と見えないこと（心の内）とによって、判断しているのです。誤解されやすいと感じている人

は、だから、自分の行動と思いに乖(かい)離(り)があるのです。思いをそのまま行動に移せていないのです。ときには、思いと反対の行動をしていることさえあるのです。

思いが行動に移せていないときは、誤解されるだけでなく、ストレスが溜(た)まります。ストレスは思いが伝わらなかったり、発(はっ)散(さん)（注2）できなかったりするときに生じるのです。自己イメージと他者からのイメージの乖(かい)離(り)を解消するには、自分の心に一致した行動を取るか、行動の方を自分がしたいからそうしているのだと認(みと)めることです。

（東山紘久『悩みのコントロール術』による）

（注１）乖(かい)離(り)：離れていること　　（注２）発(はっ)散(さん)：外へ出すこと

66 自己イメージと他者からのイメージについて、筆者の考えに合うものはどれか。

1 自己イメージと他者からのイメージは、人間関係の長さによって変化する。
2 自己イメージと他者からのイメージが離れていると、人間関係に問題が起こる。
3 自己イメージは、他者からのイメージとは異なるものだ。
4 自己イメージは、他者からのイメージの影(えい)響(きょう)を受けて変化する。

67 筆者によると、他人から誤解されるのはなぜか。

1 自身の行動を他人の判断基準に合わせようとするから
2 自身の思いをそのまま行動に移してしまうから
3 自身と他人の思いは反対の場合があるから
4 自身と他人では判断基準が違うから

68 筆者の考えに合うものはどれか。

1 自身の思いと行動を一致させれば、ストレスが溜(た)まらない。
2 自身の思いより行動を大切にする方が、ストレスが溜(た)まらない。
3 自身の思いと反対の行動をしたときに、ストレスが最大になる。
4 自身の思いを行動に移そうとすると、ストレスが溜(た)まる。

問題１２ 次のＡとＢの文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

A

かつては、演劇の公演は生で鑑(かん)賞(しょう)することが一般的だったが、最近は、自宅で公演のビデオやDVDを鑑(かん)賞(しょう)する人が増えている。これらの映像は、何台ものカメラを使い、出演者の表情を近くから映したりステージ全体をとらえたりしているので、会場に行かなくても十分に楽しめるというのだ。

しかし、生の公演を鑑(かん)賞(しょう)することの良さの一つに、自分の視点で楽しめるということがある。ビデオやDVDの映像は他人の視点で切り取られたものなので、自分が本当に見たい部分だとは限らない。私はやはり生で、好きな出演者の姿を追い続けるなど自由に鑑(かん)賞(しょう)するのが面白いと思う。

B

先日、劇場で演劇を鑑(かん)賞(しょう)する機会があった。久しぶりに生で鑑(かん)賞(しょう)して、会場でしか得られないものがあると気づいた。それは出演者と観客との一体感から生まれる感動だ。出演者の素晴らしい演技を見て、観客が泣いたり笑ったりする。観客が出演者に声援を送ることもある。このように会場が一つになったときの感動は、その場にいる人にしか得られない特別な感動だろう。

最近は、多くの公演がインターネットやDVDなどで自宅でも鑑(かん)賞(しょう)できるようになった。自宅で鑑(かん)賞(しょう)するほうが楽だと言って、生の公演を鑑(かん)賞(しょう)しない人も増えている。しかし自宅での鑑(かん)賞(しょう)では、演技の素晴らしさは分かっても、会場の一体感は感じられない。私はあの感動を味わうため、またぜひ生の公演を鑑(かん)賞(しょう)したいと思う。

69 最近の演劇の鑑(かん)賞(しょう)のしかたについて、AとBで共通して述べられている変化は何か。

1 自宅で鑑(かん)賞(しょう)するのを好む人が増えている。
2 自宅で鑑(かん)賞(しょう)しても生で鑑(かん)賞(しょう)しても同じだという人が増えている。
3 生で鑑(かん)賞(しょう)しなければ楽しめないという人が増えている。

4 生で鑑(かん)賞(しょう)するだけでなく、自宅でも鑑(かん)賞(しょう)する人が増えている。

70 生で演劇を鑑(かん)賞(しょう)することの良さについて、AとBはどのように述べているか。

1 AもBも、会場独特の緊(きん)張(ちょう)感(かん)が伝わってくることだと述べている。

2 AもBも、思いがけない発見があることだと述べている。

3 Aは見たいものを自由に鑑(かん)賞(しょう)できることだと述べ、Bは出演者の演技の素晴らしさが実感できることだと述べている。

4 Aは自身の視点で鑑(かん)賞(しょう)できることだと述べ、Bは出演者と観客との一体感を味わえることだと述べている。

問題１３ 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

人生はいつも旅になぞらえられる（注１）。

人は人生という旅(たび)路(じ)を、地図もなく歩いている。誰(だれ)（注２）しもそうだし、それが人間としては自然な姿である。人生に地図などあるわけがない。なのに人は、人生の地図をもとうとするのが常だ。暗(くら)闇(やみ)の中を歩くのが不安で仕(し)様(よう)がないのだ。迷ってしまった時の恐怖を想像したくないからだ。

そして自分の地図には、人生の設計図としてわがままな道(どう)程(てい)（注3）が記されている。三十歳までには結婚し、三十五歳頃(ころ)には二人の子どもをもつ。四十歳には課長になり、五十歳までには何とか部長に昇(しょう)進(しん)（注４）する。

（中略）

人生の地図に描(えが)かれた道を、その通りに歩むことができるなら、そんなに楽なことはない。一度も脇(わき)道(みち)にそれずに、ただまっすぐに歩くことができるのなら、人は何も悩(なや)まなくても済むだろう。そんな人生を送る人間は、おそらくこの世に一人もいない。もしそういう人間がいるのだとしたら、それはその人間の人生ではない。<u>その人生</u>は他人から与えられたものに過ぎない。

五十歳の時には部長になっている。これは今という現在地から見た目標であろう。目標をもつことはもちろん大切なことだ。しかし、その目標へ辿(たど)り着く道は決して一本ではない。五十歳という現在地に立った時、もし部長になっていなければどうするのか。一枚の地図しか持っていない人、あるいは決して地図を書き変えようとしない人は、そこで人生の現在地を見失って（注5）しまうだろう。「今、自分はこの場所にいるはずなのに、全く違う所に来てしまった」と、そんな思いにとらわれ（注6）てしまい、行くべき道も見失ってしまうのである。

地図をもたない人生が不安であるならば、地図をもてばいいだけのことだ。しかし、その一枚の地図にこだわってはならない。常に現在地を確(かく)認(にん)しながら、どんどん地図を書き変えていくことだ。

少し脇(わき)道(みち)に入ってしまったのなら、その脇(わき)道(みち)を歩いてみればいい。無理をして元の道に戻ろうとしても、余計に迷うだけだ。脇(わき)道(みち)を歩いているうちに、いつの間にか元の道に戻ることもあるだろうし、また別の大通りに出会うこともあるだろう。人生には数え切れないほどの道があることを知っておいたほうがいい。今いる場所さえしっかりと認(にん)識(しき)（注7）できていれば、人はどんな道だって歩いていくことができるものだ。

（立松平和『人生の現在地---まだまだ迷っているぞ、私は。』による）

（注１） なぞらえられる：たとえられる　　（注２） 誰(だれ)しも：誰(だれ)でも

（注３） 道(どう)程(てい)：ここでは、道　　（注４） 昇(しょう)進(しん)する：出世する

（注５） ～を見失う：～がわからなくなる　　（注６） とらわれる：縛(しば)られる

（注７） 認(にん)識(しき)できる：わかる

71 筆者によると、なぜ人は人生の地図をもとうとするのか。

1 人間として自然な姿だから　　2 希望通りの人生を送りたいから

3 行くべき道がわからないと不安だから　　4 早く目標に到達しないと不安になるから

72 <u>その人生</u>とは、どのような人生か。

1 地図に頼らずにまっすぐに歩む人生　　2 地図通りの道を歩む人生

3 他人と同じような道を歩む人生　　4 道に迷いながら歩んでいく人生

73 この文章で筆者が最も言いたいことは何か。

1 たくさんの地図を用意しておけば、人生で道に迷う心配がない。

2 人生は現在地さえわかっていれば、新たな道を進むことができる。

3 人生は行き先を決めれば、道に迷わずに自身の力で歩んでいける。

4 人生の可能性を広げるには、地図にない道を進むべきだ。。

問題１４ 下のページは、あるホームページに載っている留学生寮の入居者募集案内である。下の問いに対する答えとして最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

影山大学　経済学部・商学部

無料公開講座のご案内

公開講座一覧（講座の詳しい内容は、裏面をご覧ください。）

	講座名	日程	時間	実施キャンパス	実施する学部
①	日本経済の現状 [全２回]	7/2（日）、7/9（日）	14：00～16：30	北影山	経済学部
②	比較経営論 [全３回]	7/15（土）～7/17（月）	13：00～17：15	影山	商学部
③	国際金融論 [全２回]	7/26（水）、8/2（水）	18：00～19：30	影山	経済学部
④	経済統計データの分析 [全２回]	7/29（土）、8/5（土）	9：00～17：00	影山	経済学部
⑤	組織行動学 [全２回]	8/21（月）8/22（水）	13：45～16：15	北影山	商学部
⑥	社会政策と経済政策 [全２回]	9/7（水）、9/14（木）	10：00～12：30	影山	経済学部

・受講は、高校生以上の方ならどなたでも可能です。

・各講座、定員は 30 名となっています。

申込・受付について

・郵送、または影山ジャンパス経済学部事務所窓口で受け付けます。（申込者多数の場合、抽選）

・締め切りは、各講座初回の２週間前となります。

・裏面の「公開講座申込書」にご記入の上、ご提出ください。複数の講座を希望される場合も、申込書は１枚でお願いします。

・各講座初回１週間前までに、受講できるかどうかを文書で通知しますので、お申し込み時に返信用の封筒１枚（長形３号[120×235mm]もご提出ください。封筒には 82 円分の切手をはり、住所と氏名をご記入ください。

74 ジエゴさんは東京の大学の3年生である。2017年4月から寮に入居したいと思い、自分の希望をメモにまとめたが、ジエゴさんの希望に合う寮はどれか。ジエゴさんのメモ寮費は3万円以下のところがいい。

・寮費に光熱費が含まれているところがいい。
・1人用で、トイレと風呂がある部屋がいい。
・4月3日までに引っ越したい。

1 さくら寮のみ　　2 さくら寮、ふじ寮　　3 ふじ寮のみ　　4 ふじ寮、すみれ寮

75 ベップさんは2017年4月から日本に留学し、東京の大学に入学予定である。ベップさんは2017年の3月に来日する予定だ。ベップさんに可能な応募方法はどれか。

1 2月20日の17時までに、申請書と、合格通知書のコピーのみを持参する。
2 2月20日必着で、申請書と、合格通知書のコピーのみを郵送する。
3 2月20日必着で、申請書と、合格通知書・パスポートの各コピーをFAXする。
4 2月20日必着で、申請書と、合格通知書・パスポートの各データをEメールで送る。

聴解

問題1

では、まず質問を聞いてください。それから話を聞いて、問題用紙の（1）から（4）の中から、最もよいものを一つ選んでください。

1 番

1 しょくば体(たい)験(けん)の予(よ)定(てい)表(ひょう)を配(くば)る
2 パスワードをさいせっていする
3 報(ほう)告(こく)書(しょ)を書(か)く
4 新(あたら)しい座(ざ)席(せき)表(ひょう)を作(つく)る

2 番

1 申(もうし)込(こみ)書(しょ)を窓(まど)口(ぐち)に出(だ)す
2 申(もうし)込(こみ)書(しょ)を郵(ゆう)送(そう)する
3 はがきで申(もう)し込(こ)む
4 申(もうし)込(こみ)書(しょ)をメールで送(おく)る

3 番

1 店(みせ)のスタッフにさつえいきょかを取(と)る
2 客(きゃく)にさつえいの日(ひ)の来(らい)店(てん)を呼(よ)びかける
3 ケーキをしょうかいする一(ひと)言(こと)を考(かんが)える
4 新(あたら)しいきせつのケーキを売(う)り出(だ)す

4 番

1 会(かい)場(じょう)を予(よ)約(やく)する
2 食(た)べ物(もの)を注(ちゅう)文(もん)する
3 プログラムの内(ない)容(よう)を決(き)める
4 交(こう)流(りゅう)会(かい)の日(ひ)をれんらくする

5 番

1 アンケートの質(しつ)問(もん)の数(かず)を減(へ)らす
2 アンケートの回(かい)答(とう)時(じ)間(かん)を計(はか)る
3 アンケートの回(かい)答(とう)形(けい)式(しき)を変(か)える
4 アンケートの回(かい)答(とう)者(しゃ)の数(かず)を増(ふ)やす

問題２

では、まず質問を聞いてください。そのあと、問題用紙のせんたくしを読んでください。読む時間があります。それから話を聞いて、問題用紙の（１）から（４）の中から、最もよいものを一つ選んでください。

１ 番

１ 子(こ)どものおべんとうを作(つく)るついでだから
２ えいようのバランスがよい食(しょく)事(じ)にしたいから
３ 昼(ひる)休(やす)みの時(じ)間(かん)をゆうこうに使(つか)いたいから
４ 食(しょく)費(ひ)をせつやくしたいから

２ 番

１ 好(す)きなはいゆうが出(で)ているところ
２ ストーリーてんかいが面(おも)白(しろ)いところ
３ ぶたいになっている町(まち)がみりょくてきなところ
４ 最(さい)後(ご)に流(なが)れる歌(うた)がいいところ

３ 番

１ 働(はたら)く場(ば)所(しょ)が不(ふ)足(そく)している問(もん)
２ 高(こう)齢(れい)者(しゃ)をかいごする人(ひと)が不(ふ)足(そく)している問(もん)題(だい)
３ 小(しょう)児(に)科(か)の医(い)師(し)が不(ふ)足(そく)している問(もん)題(だい)
４ ほいくしょが不(ふ)足(そく)している問(もん)題(だい)

４ 番

１ 女(おんな)の社(しゃ)員(いん)が商(しょう)品(ひん)を思(おも)いついたから
２ 課(か)長(ちょう)が会(かい)議(ぎ)に出(で)られないから
３ 女(おんな)の社(しゃ)員(いん)に商(しょう)品(ひん)を説(せつ)明(めい)する経(けい)験(けん)をさせたいから
４ 女(おんな)の社(しゃ)員(いん)はプレゼンテーションが上(じょう)手(ず)だから

５ 番

１ 日(にち)常(じょう)からかいほうされること
２ 達(たっ)成(せい)感(かん)が得(え)られること
３ 自(し)然(ぜん)を味(あじ)わえること
４ 足(あし)腰(こし)がきたえられること

６ 番

１ めずらしい動(どう)物(ぶつ)に会(あ)えるようになったから
２ 動(どう)物(ぶつ)に直(ちょく)接(せつ)えさをあたえられるようになったから
３ 動(どう)物(ぶつ)が歩(ある)くすがたを近(ちか)くで見(み)られるようになったから
４ 夜(よる)の動(どう)物(ぶつ)の行(こう)動(どう)が見(み)られるようになったから

問題３

では、問題用紙に何も印刷されていません。この問題は、全体としてどんな内容かを聞く問題です。話の前に質問はありません。まず話を聞いてください。それから、質問とせんたくしを聞いて、（１）から（４）の中から、最もよいものを一つ選んでください。

―メモ―

問題４

では、問題用紙に何も印刷されていません。まず文を聞いてください。それから、それに対する返事を聞いて、（１）から（３）の中から、最もよいものを一つ選んでください。

―メモ―

問題５

では長めの話を聞きます。この問題には練習はありません。メモをとってもかまいません。

１ 番、２ 番

問題用紙に何も印刷されていません。まず話を聞いてください。それから、質問とせんたくしを聞いて、（１）から（４）の中から、最もよいものを一つ選んでください。

―メモ―

３ 番

まず話を聞いてください。それから、二つの質問を聞いて、それぞれ問題用紙の（１）から（４）の中から、最もよいものを一つ選んでください。

質問１　　１ きらきらチケット　　２ にこにこチケット
　　３ わくわくチケット　　４ どきどきチケット

質問２　　１ きらきらチケット　　２ にこにこチケット
　　３ わくわくチケット　　４ どきどきチケット